



篠小だより

8月号

令和3年7月20日

〒222-0022 横浜市港北区篠原東三丁目27番1号 TEL045-401-9532 fax045-431-9538
横浜市立篠原小学校 <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/shinohara/>

夏休み 元気にお過ごしください

校長 阿部 直美



近年、梅雨末期の豪雨が毎年のこととなり、今年も各地で浸水や土砂災害が続きました。被災された方、犠牲になられた方も多く、心が痛みます。心からお悔やみとお見舞いを申し上げます。

地理的な条件からいっても、自然災害の多い日本ですが、私たちは何となく「自分は大丈夫。」と思いがちです。しかし関東でも天候の急変が増えており、浸水・停電などによる鉄道の不通、災害による通信障害、地下街への浸水など、都市型災害の危険もあります。先日の朝会では「災害を他人事と思わず、いざという時の行動についておうちの方と相談してみましょう。」と話しました。自分の身を守るすべや、ご家族との連絡方法などについて話題にしてみてください。

梅雨明けした途端、酷暑がやってきました。感染症の危険が無くならないままオリンピックが開催され、不安なまま夏休みに突入します。それでも、時間に縛られずゆったり、のんびり過ごせるのが夏休みの良さですね。子どももおとなも緊張を少し緩めて、心と体の休養を取ってください。ご家族で他愛のない話をたくさんして、心がふれあい、満ち足りた思いをたくさんすることが、楽しい夏休みの思い出となることでしょう。

《何より大切なのは「命」です》

暑い夏です。熱中症には十分気をつけ、水分をこまめに摂りましょう。今年も大きな交通事故が相次ぎました。子どもが道路で遊んだり、道路に飛び出したりしないよう、ご家庭でも十分お話してください。自転車に乗るお子さんも多いことでしょう。自転車の場合は、被害者にも加害者にもなる可能性があります。歩行者の動きにも気を付けること、交差点では右折車など、他の車にも注意することなど、自転車乗車中の危険について具体的に伝えていただくとお子さんイメージしやすいかと思います。水の事故も増える時期です。ご家庭で十分注意なさってください。不審者に関する事件などは、ためらわず、すぐに警察などの関係機関にご連絡ください。

また、子どもの心はとても繊細で、ちょっとしたことから不安を募らせる場合があります。悩みを一人で抱え込まないよう、温かな聞き役になっていただければと思います。ご心配なことがあれば、学校にもご相談ください。

一番大事なのはお子様の「命」です。夏休み明けに、また元気な笑顔で会えることを願っています。

《地域のみなさま、子どもたちをよろしくお願いいたします》

地域のみなさま、いつも篠原小学校の児童を見守っていただきまして、ありがとうございます。みなさまの温かいまなざしに支えられて、子どもたちは元気に登校することができました。夏休み中は更に、地域の中でみなさまにお世話になることも多くなるかと存じます。地域社会の一員として成長していけるよう、ご指導いただければ幸いです。気になることがございましたら、学校にご連絡ください。よろしくお願いいたします。